

bk131-01	bk131-01	bk131-01
AspaMetDex ロイナーゼ皮内	AspaMetDex ロイナーゼ静注	AspaMetDex ロイナーゼ静注
入院 ・ 外来	入院 ・ 外来	入院 ・ 外来
ケモセーフ	ケモセーフ	ケモセーフ
AspaMetDex ロイナーゼ皮内	AspaMetDex ロイナーゼ静注	AspaMetDex ロイナーゼ静注
AspaMetDex ロイナーゼ Day2 皮内注あり	AspaMetDex ロイナーゼ Day4 静注	AspaMetDex ロイナーゼ Day6, 8 静注
day2	day4	day 6, 8
ロイナーゼ注 1瓶 注射用水20mL 1A 生食20mL 1A 主治医は皮内反応(30分経過観察)の結果後、ケモ調製室に調製可否を電話連絡	生理食塩水 500mL 1袋 ロイナーゼ注(6000U/ml) 注射用水20mL 1A 注射用水は溶解用 下ルートから	生理食塩水 500mL 1袋 ロイナーゼ注(6000U/ml) 注射用水20mL 1A 注射用水は溶解用
皮内注射	持続点滴末梢(120分)	持続点滴末梢(120分)
生理食塩水 500mL 1袋 ロイナーゼ注(6000U/ml) 注射用水20mL 1A 注射用水は溶解用 主治医からの電話連絡後に調製 下ルートから		生食 50mL 1瓶 ルートキープ用
持続点滴末梢(120分)		持続点滴末梢(5分)
静注用のロイナーゼは皮内反応確認後、主治医からの電話連絡を待ってから調製すること。		
皮内注射 2.5mLシリンジに調製 ①1Vを注射用水2mLで溶解後、生食3mLを加注。 ②①を0.1mL取ったシリンジに生食0.9mLを加え混和し、0.9mLを廃棄。		
<皮内注 調製例> 溶解に使用した注射用水のアンプルを空にする。①0.1mLと生食0.9mLを空アンプルに入れて混和する。混和したものから0.1mL取る。		
12時から15時までに、皮内反応確認用のロイナーゼを開始すること。		